

東毛

桐生の八木節 PR「任せて」

キャンベーンスタッフ 本年度13人に認定書

桐生市の観光宣伝のため、全国で八木節踊りを披露する「桐生八木節キャンベーンスタッフ」の認定式が5日、同市の桐生商工会議所で開かれ、本年度認定された13人がその日の衣装で軽快な踊りを披露した。式で荒木恵司市長は「8月7日から始まる桐生八木節まつりで、ぜひ中心となって盛り上げてほしい」と激励した。新規の4人を含む13人に認定書などが手渡された。リーダーで、同市出身の神山一鞠さん(19)は「太田市は大好きな八木節まつりをいろいろな人に伝えたい」との思いで参加。八木節を通して、桐生を知ることにつながった」と意気込んでいる。(毒島正幸)



浴室姿で日本酒飲み比べ

「あぶらや」で川場・永井酒造 板倉 比を愛しむイベントが4日夜、板倉町内蔵たし写真。新田の和食店「あぶらや」で開かれた。地元客ら約40人が大吟醸やスパークリングなど6種類を振る舞った。同社担当者が各銘柄の特徴や飲み方を紹介。参加者は町産のキウリやシヨウガ漬けや刺し身など食べ合わせ、味わいの広がりを感じた。明和町斗田の会社員、砂賀千晴さん(56)は「浴室を着て、嗜れやかな気分で地元群馬のお酒と季節の食事を楽しめて大満足」とほほ笑んだ。あぶらやの延山正社長(52)は「外食の機会が少なくなっている。仲間と非日常の食事を楽しめる場をつくられて良かった」と話した。(茂木勇樹)



誕生回カルピス 駅乗降客に配布

アサヒ飲料

た水玉模様の法被を羽織り、「カルピス 濃いめ」を配布した。特急列車「りょうもう」カルピス EXPRESSの車内では「カルピスウォーター」や風船を乗客に手渡した。館林駅で試供品を受け取った大泉北中1年の福田虎太郎さん(12)は「一番乗りでもらえてうれしい」と喜んだ。カルピスは9月19日(大正8)年7月7日に発売され、その日はカルピスの「誕生日」とされている。イベントは誕生日を前にアサヒ飲料などが昨年に続き企画した。(平山舜)



折り紙や工作 親子連れ満喫

こどもの国ボランティアまつり

太田市のぐんまじゅももの国児童会館は5日、同会館で恒例の「ボランティアまつり」を開いた。会館に登録するボランティア会員や学生スタッフら約60人がさまざまな催しを繰り広げ、多くの親子連れでにぎわった。会場に読み聞かせや折り紙、電子オルゴール作りなど8つのブースを構えた。会員らは子どもたちと交流しながら工作を手伝った。国児童会館は5日、同会館で恒例の「ボランティアまつり」を開いた。会館に登録するボランティア会員や学生スタッフら約60人がさまざまな催しを繰り広げ、多くの親子連れでにぎわった。会場に読み聞かせや折り紙、電子オルゴール作りなど8つのブースを構えた。会員らは子どもたちと交流しながら工作を手伝った。国児童会館は5日、同会館で恒例の「ボランティアまつり」を開いた。会館に登録するボランティア会員や学生スタッフら約60人がさまざまな催しを繰り広げ、多くの親子連れでにぎわった。会場に読み聞かせや折り紙、電子オルゴール作りなど8つのブースを構えた。会員らは子どもたちと交流しながら工作を手伝った。(小林日向子)



感性生かして生け花

池坊華道会が親子体験会



親子で生け花に親しむ体験会が5日、桐生市の美喜仁桐生文化会館で開かれ、児童らがそれぞれの感性でヒマワリなどを生けた。参加者はヒマワリやアワ、カスミソウなど6種類の植物を使った。体験会は自国の文化に関心を抱いてもらい、後世につなげていこうと、池坊華道会(京都市)が主催。指導は桐生など県内4市で活動する「池坊上毛支部」の関係者が担当した。(毒島正幸)

よりよい地域へ 町民と意見交換

千代田町議会

住民の声を政治にかさね、千代田町議会が5日、コスモ・ニスト千代田町プラザで意見交換会を開いた。町民約35人と議員11人がよりよい地域にするために議論した。写真。参加者は四つのグループに分かれ、各グループで意見を交わした。町民からは公共交通の充実や道路冠水の対策、子育て支援の充実などを求める声が上がった。酒巻広明議長は「町政は町民が主人公。身近な話題でつくばいながら話し合いができた」と手紙を渡した。意見交換会は3回目となる。(平山舜)



市民の健康づくり

市健康づくり推進協議会が、同市の美喜仁桐生文化会館で開かれ、委員14人が女性の骨密度検査など本年度の新規事業を確認した。写真。会長に選出された医師会長の永田徹副会長が「健康なくして何事もできない。それぞれの立場から健康増進に努めていってほしい」とあいさつした。

市民の健康づくりに関する協議会が、同市の美喜仁桐生文化会館で開かれ、委員14人が女性の骨密度検査など本年度の新規事業を確認した。写真。会長に選出された医師会長の永田徹副会長が「健康なくして何事もできない。それぞれの立場から健康増進に努めていってほしい」とあいさつした。



市民の健康増進へ新事業 推進協議会

風疹の予防接種や心の健康相談、食生活改善推進員の活動など2025年度事業を説明。その後、任意の麻疹予防接種費用の一部助成など本年度事業に関する報告があった。同協議会に先立ち、各委員に荒木恵司市長から委嘱状が手渡された。(毒島正幸)

4小中学校に 理科実験器具

日興リカが寄贈



館林市内に館林工場を構える化学メーカーの日興リカ(東京都、石井宏幸社長)は、市内の小中学校4校に理科の実験器具を贈った。十小には顕微鏡1台と方位磁石40個を贈った。同校を訪れた鈴木智典館林工場長は「『なぜ』『面白い』と感じる体験が学びの原点。その一助になれば」とあいさつ。中村美江子教育長は「理科教育充実のため、大切に使用させていただく」と述べて、感謝状を贈った。六小には実験用のスタンド、七小には気体検知管、三小にはガスバーナーをそれぞれ贈った。同社は2029年度までに市内の全小中学校に教材を贈る方針。(平山舜)

桐生のピアノ

江原葵さんのリサイタル

桐生市のピアノソリスト、江原葵さんのリサイタル「音色のしらべ Vol.15」が5日、同市の美喜仁桐生文化会館で開かれ、聴衆120人が演奏や解説を楽しんだ。「名曲&ショパン」「名曲とイメージ画」「ピアノ演奏で表現の扉」から楽しむクラシック音楽の魅力と題し、「音トック」「イメージ画」「表現のコントラスト」の観点で楽しむ構成。平井康三郎「幻想曲 さくらさくら」やショパン「三つのワルツ」の「別れの曲」など、解説を交えながら披露した。写真。会場には楽曲から受ける印象を表現したイメージ画も飾られ、訪れた人が演奏と共に楽しんでいった。(毒島正幸)



店名	住所	電話番号
太田	石長	52-0206
太田	石長	46-2504
太田	石長	45-2795
太田	石長	33-8080
太田	石長	32-4551
太田	石長	47-2970
太田	石長	38-2914
太田	石長	44-8769
太田	石長	43-7108
太田	石長	44-4311
太田	石長	43-1503
太田	石長	52-8050
太田	石長	54-4311
太田	石長	72-0747
太田	石長	72-9005
太田	石長	75-3665
太田	石長	72-0667
太田	石長	72-1417
太田	石長	72-1840
太田	石長	72-1226
太田	石長	78-8635
太田	石長	78-6571
太田	石長	77-2999
太田	石長	32-0843
太田	石長	62-3551
太田	石長	88-0675
太田	石長	88-0025
太田	石長	72-1417
太田	石長	86-2271
太田	石長	0282-62-2237

JOBS

未来の地球を思い、資源をつくる仕事

北辰機材には、4つの事業部があります。環境保全を全面的に考え、2003年には「プラスチックリサイクル事業」を開始しました。これからは、リサイクル素材の活用により、持続可能な環境づくりに貢献していきます。



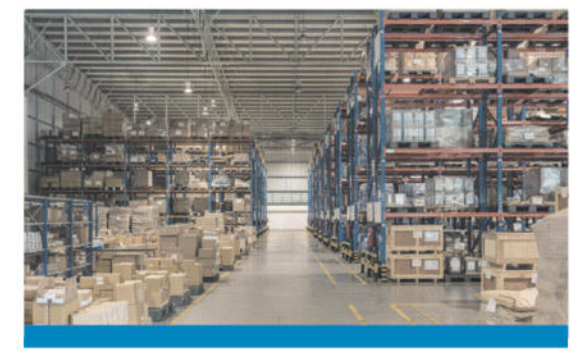
01 木材事業

現在の物流において、なくてはならないパレット。設計から生産までを完全カバーし、多量少量から大量ロットまで短期体制を整えました。



02 段ボール事業

段ボールの特性を活かした内装部の仕切りも提案します。「ダンボールパッケージ印刷」で商品イメージも高めめます。



03 物流機器事業

私たちの物流機器の品質は、考えるよりも使っていただいたほうが理解しやすい。そんな体感あるキャラクター商品を製造しています。



04 プラスチックリサイクル事業

いかに、今使っている資源を有効に活用することができるのか。今まで捨てていたものが資源になる。そして、そこから新しい製品が生まれています。



北辰機材では「パレット」「段ボール」「物流機器」「プラスチックリサイクル」の分野で事業を展開しています。取引先の皆様から愛される製品づくりを心がけると共に、環境保全を念頭にした取り組みに力をいれています。

地球の色を守り、北辰機材株式会社

未来の色を描く。伊勢崎市境東新井1270-8 Tel 0270-76-1515

PLASTIC RECYCLING BUSINESS

循環型社会の形成をめざす、北辰機材の新たな取り組み

今、社会で一番関心のある環境問題。当社はそうした時代のニーズに対応し、循環型社会の形成のために、プラスチックリサイクル事業を開始しました。一般家庭から排出される容器包装プラスチック類を、選別、破碎、洗浄、乾燥し、リサイクルパレット化した原料を使用して、ウッドデッキを制作しています。

ハンディウッド What is "Handy Wood" 当社で製造したハンディウッドは、実は皆さんの身の回りの様々なところで使われています。木材とプラスチックの良いところをあわせ持った次世代再生木材ハンディウッドのウッドデッキは、ナチュラルな質感によりぬくもりのある空間を演出します。